

二〇二六年度 武蔵大学 人文学部 ヨーロッパ文化学科 指定校推薦入学 【小論文問題】

以下はアメリカの評論家スーザン・ソングが、写真の役割について考察した著作『他者の苦痛へのまなざし』からの記述です（原著は二〇〇三年刊）。これを読み、あとの問いに答えなさい。

著作権の都合により掲載できません

(スーザン・ソンタグ『他者の苦痛へのまなざし』北條文緒訳、みずず書房、二〇〇三年より一部改変)

問一 傍線部(ア)く(オ)の読み方を平仮名で書きなさい。

問二 傍線部(1)く(5)に相当する英語を書きなさい。名詞は単数形で記すこと。

問三 点線部(A)について、筆者は「遠い土地での苦しみ」を伝える写真や映像をめぐって、現代の人々がどのような態度をとり、どのような問題を抱えていると指摘しているか、文章全体をふまえて簡潔にまとめなさい。そのうえで、あなた自身は他者の苦しみを伝えるニュース映像や写真に接したとき、どのように感じ、どのように向き合うべきだと考えるか、具体的な事例(現在の世界の出来ごとや自分の経験など)を交えて、八〇〇字程度で論じなさい。

下書き用紙（切り取って使用しても構いません。提出は不要です。）